HAS 通信

Hokuetsu Arrow Service

☆発行・編集☆ 2026年9月号

株式会社 北越アローサービス
〒950-0855 新潟県新潟市東区江南1-9-1
TEL:025-286-1424 FAX:025-287-0065

※「HAS通信」は弊社のユーザー様及び弊社より過去に情報をご提供させていただいた企業様に発信させていただいております。

ごあいさつ

毎日、秋の長雨が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。

8/23の日曜日、緊急地震速報がスマホから深夜に鳴り響きました。



何事かと飛び起きたものの何もすることができず、身構えるだけの自分に備える意識が不十分だと痛感しました。

警報の先でどう行動するのか？改めて考え直す必要があると思った深夜の出来事でした。

今月もよろしくお願いいたします。

株式会社 北越アローサービス

矢崎製 New 新型デジタコ 9/30リリース 「YDX-5β」「YDX-3β」

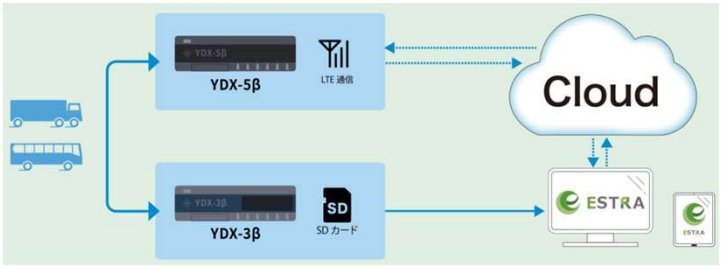
矢崎エナジーシステム製、通信型デジタルタコグラフ「YDX-5」及びカード式デジタルタコグラフ「YDX-3α」の後継機種として「YDX-5β」及び「YDX-3β」が9月30日にリリースします。



YDX-5β（通信型）本体



YDX-3β（カード型）本体



通信型（YDX-5β）とカード型（YDX-3β）のシステム構成イメージ

本製品はアナログタコグラフをご利用の事業者様から既存のデジタルタコグラフ利用の事業者様まで、幅広くご利用いただけます。また、法律に基づく要件に必要な機能に特化し、従来機種より操作性や視認性を向上させるとともに導入しやすい価格帯としています。さらにクラウド型運行管理システム「ESTRA-Web2」との連携により、運行データの一元管理を可能とし、運行管理業務の効率化を支援します。

＜主な特長＞

1. 視認性と操作性の向上

大型化した有機ELディスプレイを採用し、連続運転時間や休憩状況などの労務情報、運行情報を確認しやすくしました。



2. 日々の記録業務を効率化

運行データを活用した自動日報作成機能に対応し、日々の記録作業の負担軽減と運行管理業務の効率化を支援します。また、Bluetooth機能を搭載しており、タブレット端末と連携した業務支援アプリによる入力操作で運行管理業務のさらなる効率化にも対応しています。



3. ESTRA-Web2によるクラウド運行管理

クラウド型運行管理システム「ESTRA-Web2」と連携することで運行データや日報をクラウド上で一元管理でき、データ保管に関する運用負担の軽減にもつながります。また、既存の矢崎製デジタルタコグラフとの混在運用にも対応し、効率的な運行管理を支援します。

4. 通信型による効率的な運用（YDX-5β）

YDX-5βは通信型のためカードレス運用が可能です。SDカードを持ち運ぶ手間や紛失/破損のリスクを抑えることができます。また、3分間隔で位置情報や作業状態を把握でき、運行管理業務の効率化を支援します。

＜販売価格＞ ※価格は税別

◇ YDX-5β

デジタルタコグラフ「YDX-5β」本体	130,000円
YDX-5β サービス利用料（台/月額）	1,950円

◇ YDX-3β

デジタルタコグラフ「YDX-3β」本体	90,000円
YDX-3β サービス利用料（台/月額）	300円

※ その他付属品、取付費用等は含みません。

※ 月額利用料にはクラウド型運行管理システム「ESTRA-Web2」の利用料、コールセンター利用料等を含みます。

＜現行機種について＞

現行機種の「YDX-5」及び「YDX-3α」は今回の後継モデル「YDX-5β」「YDX-3β」の発売に伴い、メーカからの販売を2026年9月18日（金）に終了とさせていただきます。9月18日以降は弊社在庫限りの販売となります。

新製品及び現行機種に関する詳細は弊社スタッフまでお気軽にご相談ください。

ネットで見つけた良い言葉

普段何気なく当たり前に使っている言葉。意外と言葉の意味を知らずに使っているのが大半です。このシリーズでは筆者がネットで見つけた心に響いた言葉を紹介し、改めて日本語の美しさと奥深さを再認識してみましょう。

今回は「いってきます」「いってらっしゃい」 です。
当たり前すぎて普通に使っているこの言葉。どういう意味ですか？と聞かれたらきちんと答えられますか？

「いってきます」は「行って」＋「来ます」の2つの言葉からできています。目的地に「行って」、そして必ずここに戻って「来ます」。つまり、「行く」と同時に「必ず帰る」と再会の約束が込められた言葉でした。

世界に目を向けると英語の「シー・ユー」は「またね」。
中国語の「ウォーゾウラ」は「じゃあ行くね」。フランス語の「ジ・ヴェ」は「行くよ」。多くの国の言葉は、行くことだけを伝えるのみで「いってきます」に対する言葉はありません。

そして、残された人はこう返します「いってらっしゃい」
「行って、いらっしゃい」「行って、帰ってきなさい」から「行って、無事に戻ってきてください」という意味が込められています。



「今日も安全運転でいってらっしゃい！」
「いってきます！」

日々見かける出発の時に交わす当たり前の挨拶ですが、実は深い約束と安心を届ける合言葉だったのです。

編集後記

先月のお盆休みに横浜ベイエリアに行ってきました。
数年ぶりの久々の横浜でしたが、特に観光するわけでなく、横浜にあるクラシックホテルで贅沢にのんびり時間を過ごそうと決めていました。

今回宿泊したホテルは第二次世界大戦前の1927年に建設された老舗ホテルで当時の趣を感じることができる全国でも数少ないホテルの一つです。

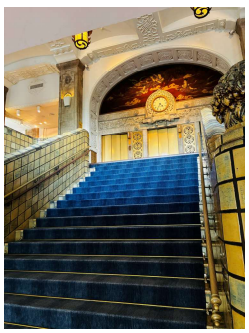
この宿泊でのミッションは3つ。
1. 部屋から横浜の景観を愉しむ
2. ホテル発祥の料理を味わう
3. ルームサービスの朝食を満喫



＜宿泊したホテル＞

このミッションを実現するには当時の歴史ある本館ではなく、1991年に開業したタワー館に宿泊しました。

チェックイン開始時刻14時同時にチェックインし、係の方に部屋まで案内いただきました。宿泊する部屋は16階。部屋に入ると横浜ベイエリアが一望できる最高のロケーションでした。


＜本館の大階段＞

部屋の内装はまるで海外のホテルのようにゆったりとしてアメニティー類も充実しています。

しばらくして館内の散策をしました。歴史的建造物である本館に行ってみると時間の流れを感じられないほどの静けさと荘厳な雰囲気に圧倒され、歴史を肌で感じることができます。

夕食はこのホテルで誕生した「ナポリタン」と「シーフードドリア」を食べにレストランに行きました。どちらもとても美味しくいただきました。この場所から変わらぬ味で日本全国に広まったことを思うと感慨深く、レストランでの落ち着いた空間と温かい接客で味わう食事は一味も二味も違ったものとなりました。


＜ホテル発祥料理＞


＜横浜ベイエリアの夜景＞

翌朝7:30、前日の夜にオーダーしたルームサービスの朝食の時間です。
料理いっぱいのワゴンが運ばれ、窓際にセットしてくださいます。
使用している食器、料理、素敵な景色、時間や周りを気にすることなくすべてが最高の朝食でした。


＜ルームサービスの朝食＞

3つのミッションをすべてクリアし、11時までのチェックアウトギリギリまでホテル時間を満喫しました。

観光もせず、のんびり贅沢な大人時間を過ごすには最高のホテルでまたこの時間を味わいにリピートとしたいと心に誓いました。

ちなみにこの贅沢時間を忘れないため、ホテルのキーホルダーのレプリカを購入し、自宅の鍵につけて今もなお、宿泊したホテルの余韻に浸っています。


＜ルームキー（右）とレプリカ（左）＞

お問合せ・ご相談は・・
TEL:025-286-1424　FAX:025-287-0065

＜FAXでのお問合せ＞
①対象商品
☐ デジタルタコグラフ
☐ デジタコ関連システム
（勤怠システム／運行指示書／クラウド点呼システム）
②ご要望
☐ 製品紹介　☐ 資料送付希望
☐ 御見積依頼　☐ 補助金についての説明

貴社名	
お名前	
ご連絡先	